

第26回市民自治推進委員会 まちづくり部会議事録

(敬称略)

開催日時	令和5年9月26日（火）18時00分～19時30分
開催場所	登別市役所 2階 第1委員会室
出席者	(部会長) 中原 義勝 (副部会長) 山口 賢治 (部会員) 鳴海 文昭、寺山 義民 (庁内委員) 笠井 康之 (庁内委員事務局) 大越 智輝 (事務局) 鳥海 秀充、相馬 杏
欠席者	(部会員) 川人 文男、川田翔太郎、工藤 隆行
議題	(1) 登別市中央地区まちづくり協議会・ワーキンググループ 会議の協議内容について (2) まちづくり部会の今後の取り組みについて (3) 登別市市民自治推進委員会全体会議について

(1) 登別市中央地区まちづくり協議会・ワーキンググループ会議 (WG) の協議内容について

○はじめに、直近の WG での協議内容について事務局より説明を行った。

- ・ WG では、まちづくり協議会で決定した協議事項の中で、「中心地にある商業施設の活性化」について先行して協議することとなった。
- ・ 令和8年度の観光経済部移転後、アーニスの空きスペースの効果的な活用について協議を進めた。
- ・ 空きスペースの効果的な活用について、市民団体より図書館を移転する案が出たため、図書館移転のメリット・デメリットを検討し、さらに図書館以外の活用方法についても併せて協議した。
- ・ WG では、「観光客が訪れる施設が好ましい」「新庁舎に図書館がないのであれば、アーニス移転も良いのではないか」「図書館+α（カフェやフリースペース）なども良いのではないか」という意見が出た。

～以上、事務局の説明を終了した。部会員からの意見は次のとおり。～

□（部会員）観光経済部が移転した空きスペースが現在の図書館より広いとは思えないが、どこを比較対象としているのか。

→（事務局）現在の観光経済部のスペースだけではなく、ダイソーやフードコート、吹き抜けを除く、アーニス2Fのスペースを案として考えている。

□（部会員）現在、アーニス内に商業店舗が入っているにもかかわらず、そのスペースも活用して図書館を移転するのはどうかと思う。

→（事務局）図書館移設に関しては案として検討している段階。決定している

ことはない。WGにはアーニス事務局長もご参画をいただいているため、アーニスの将来的なものを踏まえて、2Fのスペースの話をしていると考えている。

(2) まちづくり部会の今後の取り組みについて

○今後のまちづくり部会での協議事項について、副部長より次の意見があった。

- SDGsの取り組み状況について
- 「のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業」について
- 登別市の人口が減少をするなか、議員定数や議員報酬は現行のままで良いのか、部会で議論し、最終的には全体会議で協議すべき。
- 議員や各関係部局との意見交換の実施。
- バリアフリーの現状について。バリアフリー協議会の設置。

○その他部会員からの意見は次のとおり。

- 連合町内会では市内5箇所であいさぽート研修会を実施している。市内で活動している5団体（登別視力障害者協会、登別身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、登別肢体不自由児者父母の会、登別市聴覚障がい者協会）に来てもらい、団体の活動を多くの市民に知ってもらうため研修を行っている。市民に共通理解をしてもらう雰囲気づくりが必要である。
- 議員定数、議員報酬については、今後、市内3箇所で議員との意見交換が予定されているため、そういった機会を利用することで良いのではないかなと思う。
- 議員定数や議員報酬については、まちづくり部会としての考え方をまとめておくことも良いのではないかなと思う。
→（事務局）議会事務局へ市民自治推進委員会全体会議へ意見交換等のため議員の出席可能性を確認したところ、可能であるとのこと。全体会議等で議会との意見交換が必要となった場合は、対応可能かなと思われる。
- 議員定数については、人口比率で考えて行くべきではないかと個人的に考えており、今後は人口比率をベースに資料を集め、部会で協議できればと考えていた。
→（事務局）議会としても資料を集めているかなと思う。その資料を元に市内3箇所での意見交換が予定されていると思うので、同じことを並行して行うより議会が収集した資料を基に部会として取り組むことも1つの案として良いのではないかな。

(3) 市民自治推進委員会（全体会議）協議事項について

○市から情報提供してほしい事項について

- ・（事務局）副部長の意見にあったSDGsについて、17の目標があることから、他部会の活動においても関係することを考え、登別市のSDGsへの取り組み状況を全体会議で説明してもらうのはどうか。また、今年の3月に登別駅周辺地区バリアフリー基本構想を策定するなど、バリアフリーについて登別市の取り組み状況について情報提供してもらうのはどうか。
→（部会員）異議なし

○市民自治推進委員会全体として取り組むテーマについて

□（部会長）新型コロナウイルスの影響もあり、町内会などの子ども会があるにはあるが、活動が停滞している状況かと思う。子ども会組織が活発化するとそこに賑わいが生まれ、子どもが輝くまちになるのではと考えている。まちづくり部会で上がっている町内会の活性化についても、子どもを介してまちづくりに取り組んでいけるのではないかと考えている。よって全体会議では「子どもが輝くまちづくり」というテーマを提案したい。

→（部会員）異議なし

【まとめ】まちづくり部会では、全体会議で市から情報提供してほしい事項を、副部会長の意見の中の「SDGsの取り組みについて」、「バリアフリーについて」とした。また、市民自治推進委員会全体として取り組むテーマを「子どもが輝くまちづくり」として提案することとした。

次回の部会の開催日程

●日程調整後事務局より連絡することとした。